

# 【TremendousCircus】新作公演 『UNITE』 2026年4月上演決定

個人的なことは政治的なこと。市井の女、普通の女たちの"生"にフォーカスした、ラディカル・フェミニズム・ミュージカル

性暴力被害女性を基準とし、フェミニズムをテーマに活動する劇団

“TremendousCircus”（トレメンドスサーカス）は、2026年4月10日(金)・11日(土)の2日間、府中市立中央文化センターひばりホールにて、新作公演『UNITE』を上演いたします。

昨日の自分以上、革命未満の今日。

**CAST**  
たまえ / 東京院瑞穂 / 蓮香蘭 / 藤崎透子  
月宮モリエティ / 有栖川早見 / eni / 第六天魔王蘭乃

**SCHEDULE**  
◆4月10日(金) 開演 / 12:00  
◆4月10日(金) 開演 / 17:00  
◆4月11日(土) 開演 / 14:00  
※4月11日のみのみ、配信販売とさせていただきます。  
※各作の公演日はご入場いただけます。

**TICKET**  
◆一般女性 (前売り・当日共通)  
4,500円  
◆22歳以下女性限定 (前売り・当日共通)  
3,500円  
◆一般男性 (前売り・当日共通)  
8,000円  
◆トレメンドスチケット・女性 (前売り・当日共通)  
9,000円

**STAGE STAFF**  
演出 / たまえ 演出 / 蓮香蘭 監修 / 藤崎透子 音楽 / 藤崎透子 振付 / 藤崎透子 衣装 / 藤崎透子 美術 / 藤崎透子 照明 / 藤崎透子 音響 / 藤崎透子 効果音 / 藤崎透子 演出 / 藤崎透子 演出 / 藤崎透子 演出 / 藤崎透子

**PRODUCE STAFF**  
制作 / TremendousCircus 監修 / 藤崎透子 演出 / TremendousCircus

近未来、男性原理主義者“オールメン”と超高度AI“ビッグブザー”が管理する、男性支配社会“ディストピア”で、断崖を続ける女性革命家たちがいた「姉妹同盟」  
今、市井の女たちによる、革命の機軸が上がる！

2026.4.10 [Fri] - 11 [Sat]  
府中市立中央文化センターひばりホール  
主催 / TremendousCircus  
作 / 第六天魔王蘭乃 脚中村 演出 / たまえ 脚中村

## ■公演コンセプト

「女性同士の繋がり」を描く

本作は、2025年に上演され大きな反響を呼んだ『UNION 2.0』を改題・リメイクした作品です。ジョージ・オーウェルの『1984』や『動物農場』といったディストピア文学をモチーフに、男性優位社会における性別階級という女性差別を、ディストピアSFとして描き出します。

## 本作のキーワード

- 「個人的なことは政治的なこと」：今こそ、沈黙させられてきた市井の普通の女たちが、女性の身体ゆえに起こる困りごとを語り合い、怒りで連帯し、男性優位社会に革命を起こす！
- 「女性同士の繋がり」：「嫌いで実家出たはずなのにお母さんのことやっぱり嫌いになれなくて愛情期待しちゃうんだよな」「あの女気に食わないけど男の悪口でだけは盛り上がるんだよな」、「フェミニスト同士だったのに、男のどこ行かないでよ」綺麗事だけじゃない、女性なら誰もが感じたことがあるリアルな「女性同士の繋がり」。等身大の女たちが世界を変えるエネルギーを生み出せるということを舞台上で体現し、日々矛盾を抱え誰にも言えずに悩んでいる女性たちに、勇気を与える。
- 自伝ベースの脚本:出演者、支援者に、自伝を執筆してもらい、それをベースに脚本が構成されている。

## ■公演概要

作品名	『UNITE』
脚本	第六天魔王知乃、田中円
演出	たまえ、田中円
出演	たまえ、遥香雛、椿綺透子、月宮モリエッティ、有栖川リリム、第六天魔王知乃、紫京院瑞姫、en
会場	府中市中央文化センターひばりホール (東京都府中市府中町2丁目25番地)

## 上演スケジュール (2026年)

- 4月10日(金) : 12:00開演 / 17:00開演
- 4月11日(土) : 14:00開演 (※女性限定回)

※受付開始は開演の1時間前、開場は30分前です。11日の回は男性のお客様はご入場いただけません。

## ■チケット情報

2月20日(金) 21:00より発売開始 (全席自由・日時指定制 / お支払いは当日現金のみ)

- 一般女性 : 4,500円
- 22歳以下・女性限定 : 3,500円
- 一般男性 : 8,000円
- トレメンドスチケット・女性 : 9,000円

## <チケット予約 URL>

- 4/10（金）公演： <https://tiget.net/events/466678>
- 4/11（土）公演： <https://tiget.net/events/466678>

## ■公演ホームページ（詳細こちら）

<https://tremendous.jp/unite/>

## ■劇団・プロフィール

### TremendousCircus（トレメンドスサーカス）

2016年結成。性暴力被害女性を基準とした、フェミニズムをテーマとする脚本・演出作品を上演する劇団であり、社会当事者運動団体。勉強会や交流会も定期的に行っている。ゴシック・アンド・ロリィタを正装とする、日本発・世界初の劇団でもある。2024年には『女性大会議』が上野千鶴子基金に選出。

### 団長：第六天魔王知乃（だいろくてんまおうちの）

俳優。2017年に演劇界で初の合意に至った#Metooを行い、示談金で「演劇・映画・芸能界のセクハラ・パワハラをなくす会」を設立。NHK『ハートネットTV』出演や国会での提言など、多方面で活動中。

## ■本件に関するお問い合わせ先

TremendousCircus（トレメンドスサーカス）

E-mail: [kosoryodan@gmail.com](mailto:kosoryodan@gmail.com)

公式 HP: <http://tremendous.jp>

公式 X（旧 Twitter）: [@kosoryodan](https://twitter.com/kosoryodan)

---

## 団体概要・沿革、代表略歴、見どころ

### ■団体概要

TremendousCircus（トレメンドスサーカス）は、一貫して性暴力被害女性を基準とした、フェミニズムをテーマとする脚本・演出作品を上演する劇団。2016年結成。シスターフッドを通じた、女性たちの当事者運動としての側面も持つ。オンラインでのフェミニズムが主流な現代において、芝居という女性の身体で演じること、市井の女性たちに出

会うことにこだわり、現場中心主義で、フェミニズム勉強会や交流会も定期的に行い、女性同士のトラウマケアの場も提供している。ゴシック・アンド・ロリィタを正装とする、日本発・世界初の劇団でもある。

## ■団体沿革

「雪白姫」2017年1月13日（金）～15日（日）シアターシャインにて旗揚げ。代表作として世界で最初のトランスジェンダーと言われるローマ皇帝ヘリオガバルスを題材とした『ヘリオガバルスの薔薇』2020年11月20日（金）～22日（日）ザムザ阿佐ヶ谷・動員1300名（コロナ禍のためライブ配信動員を含む）、歴史上初めて登場する女性の王クレオパトラと、彼女にかかわる女性たちをフェミニズムの観点から語り直した『FEMIKING』2022年12月20日（火）～26日（月）ザムザ阿佐ヶ谷がある。2024年7月14日（日）『女性大会議』が第1期（2023年度）上野千鶴子基金に選出。渋谷ウィメンズプラザホールにて、田中美津の『ミュージカル』をオマージュとしたミュージカルと、女性たちがパネルディスカッションで語り合う2部制の公演を実施し、盛況を収めた。

## ■団長・第六天魔王知乃 略歴



俳優。2016年旗揚げより、TremendousCircus 団長。2017年、演劇界で告発から合意に至った初めてのケースである#Metoo を行い、その示談金で、2018年「演劇・映画・芸能界のセクハラ・パワハラをなくす会」を設立。ハラスメント防止研修や相談事業を行い、年間100件以上の相談を受け付ける。NHK『ハートネットTV』「ハラスメント二次被害～“セカンドハラスメント”を考える～」出演 『非戦を選ぶ演劇人の会』パネルディスカッション出演。書籍『大人の保健室』（朝日新聞「女子組」取材班・集英社）インタビュー掲載。ラジオ『J-wave』出演ほか多数。

2022年5月にステイトメント「演劇におけるあらゆるハラスメントについての撲滅宣言」を発表。吉良よし子議員により、国会にて取り上げられる。北海道戯曲賞大賞受賞劇作家・葎本未熾を脚本/演出に迎え、演劇『女の子は死なない』を上演・配信（劇場：阿佐ヶ谷シャイン日程：2022年9月30日～10月2日）有料配信観客数384名、ダイジェスト動画再生数が8万回を超える。2022年末をもって、演劇界のハラスメントの横行と無関心を理由に、演劇界との関わりを断つ。以降、ライブハウスと公共ホールのみを限定としたミュージカル上演を行い、現在に至る。

## ■見どころ

ミュージカル劇団でありながら性暴力被害女性に焦点を当てフェミニズム運動を行う当事者団体でもある私たちは、公演だけでなく、月に一度、フェミニズム勉強会をお客様と行っている。集まった女性たちは、家庭や仕事、街を歩いている途中、電車に乗っていた時など、普段生きていて感じた「理不尽」を語り合う。その理不尽は自分のせいではなく、男性が優位な社会構造のせいなのだと確認する。

——「個人的なことは政治的なこと」普段誰にも言えないことを共有し、違和感を覚えていたのは自分だけではないのだと思える仲間がいることが、女性たちに生きる希望をもたらす。トレメンドスサーカスは、女性同士が出会い交流を持つプラットフォーム、交差点としての作用も持っている。その交差点の中には、さまざまな女性がいる。性暴力被害女性、性売買被害女性、結婚をしている女性、子供がいる女性、学生、社会人。「男性による理不尽」という共通の申し立てを持つ女の中でも、体験や、その中で抱いた感情、これからどう生きていきたいのか、それらは千差万別である。それでも、女として生きていくことの大変さが女同士はわかるから、助けになりたいと思う。

そこに立ちただかるのは「気持ちだけじゃどうにもならない」という現実である。一人一人がそれぞれの人生を抱え、自分が生きていくだけで精一杯。正義感が強くて優しい女が、「フェミニスト」というだけで、全ての人類を救う使命を背負わされ、自分のことを後回しにさせられる現状がある。そんな、女という当事者同士、自分もボロボロの中誰かを救いたい、繋がりたいと思うことは希望であると同時に、時に痛みを伴うことだ。

この作品は、それでも手を伸ばし続ける、相反する感情を抱えたままフェミニズムを掲げる女たちを描く。女たちが、自分の痛みを抱えながらも自分の足で立ち、自立して生きていくこと、それが女を鼓舞し、私も私もと共鳴して世界を轟かせる。女一人一人の力が伝播し、集まるということ。『UNITE』というタイトルはその様子を象徴している。自分の人生を自分の手で変えるその力が他の女に影響を及ぼし、いつか世界を革命する力となるだろう。

## ■本件に関するお問い合わせ先

TremendousCircus（トレメンドスサーカス）

E-mail: [kosoryodan@gmail.com](mailto:kosoryodan@gmail.com)

公式 HP: <http://tremendous.jp>

公式 X (旧 Twitter) : @kosoryodan